



## 2021年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年9月16日

上場会社名 コーセル株式会社  
 コード番号 6905 URL <https://www.cosel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 2020年10月2日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 谷川 正人  
 (氏名) 小西 有吉  
 TEL 076-432-8151

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第1四半期の連結業績(2020年5月21日～2020年8月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	6,793	17.4	894	226.3	1,101	466.7	743	
2020年5月期第1四半期	5,784	18.5	274	79.7	194	85.3	207	

(注) 包括利益 2021年5月期第1四半期 894百万円 ( %) 2020年5月期第1四半期 467百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	21.45	
2020年5月期第1四半期	5.88	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第1四半期	42,763	38,769	90.6	1,116.67
2020年5月期	42,291	38,271	90.4	1,103.09

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 38,730百万円 2020年5月期 38,229百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		8.00		12.00	20.00
2021年5月期					
2021年5月期(予想)		8.00		9.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年5月21日～2021年5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,200	12.6	1,060	38.3	1,070	38.3	680	325.6	19.62
通期	26,000	8.9	1,900	13.9	1,990	21.6	1,260	314.5	36.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年5月期1Q	35,712,000 株	2020年5月期	35,712,000 株
2021年5月期1Q	1,028,065 株	2020年5月期	1,054,697 株
2021年5月期1Q	34,663,381 株	2020年5月期1Q	35,195,278 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国では経済の回復が見られるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大の影響により経済活動が抑制され、世界景気は極めて厳しい状況となりました。また、米中関係のさらなる悪化の影響もあり、先行きは極めて不透明な状況であります。

エレクトロニクス業界におきましては、生産拠点の操業規制および世界景気の悪化に伴い、消費マインドの冷え込みにより、自動車やスマートフォン向けの需要が大幅に減少した一方、リモートワークの普及や外出制限等による巣ごもり消費の拡大に伴い、データセンターやゲーム機器関連で半導体需要の増加及び設備投資が進みました。また、5G関連や医療関連機器での継続需要も見られました。

このような情勢の中で当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響によって、お客様への訪問営業ができなくなる中、電話・ウェブを使った拡販活動を展開し、営業-開発部門の連携を更に強化しつつ新製品を軸とした重点顧客への提案活動に注力してまいりました。

また、生産面では、前期から継続して新型コロナウイルスの感染拡大・予防に努めるとともに、先行きの不透明感から急増した先行受注への対応として、部材の安定調達及び生産能力の増強を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は58億53百万円（前年同期比4.3%増）、売上高は67億93百万円（同17.4%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加に加え、人件費の削減や経費節減による収益力の向上により、経常利益は11億1百万円（同466.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億43百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億7百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本生産販売事業

日本国内では、前第4四半期からの新型コロナウイルス感染症の拡大を見越した先行発注による受注急増の反動として、顧客・販売店の在庫及び発注調整があり、需要は減少傾向にあります。

このような情勢の中、営業-開発部門の連携を強化し、新製品の拡販活動に注力するとともに、新規顧客の開拓、重点顧客の深堀活動に取り組んでまいりました。

この結果、前期末の先行発注による受注残の消化もあり、外部顧客への売上高は、43億58百万円（前年同期比26.2%増）、セグメント利益は8億32百万円（同242.3%増）となりました。

## ②北米販売事業

米国では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要の減少を医療機器や検査装置関連の需要で補うものの、依然として米中関係悪化による景気低迷が懸念され、設備投資の様子見の動きが見られます。

このような情勢の中、ファクトリーレップとの連携活動に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、4億73百万円（前年同期比8.2%減）、セグメント利益は45百万円（同22.8%増）となりました。

## ③ヨーロッパ生産販売事業

ヨーロッパでは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少を医療機器関連需要で補いました。ドイツ市場は回復傾向にありますが、他地域では新型コロナウイルス感染症再拡大による需要低迷が今後も懸念されます。スウェーデンに本拠点を置くPowerbox社のカスタム電源ビジネスもヨーロッパ経済の低迷を受け、低調に推移いたしました。

このような情勢の中、営業力強化に向けた体制整備、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、11億94百万円（前年同期比10.6%減）、セグメント損失は82百万円（前年同期はセグメント損失1億31百万円）となりました。

④アジア販売事業

アジアでは、中国においては早期に経済活動を再開し、生産活動や投資活動が緩やかに回復したこともあり、安定した需要がありました。韓国においては、顧客・販売店の在庫及び発注調整による需要減少が見られました。

このような情勢の中、ターゲット業界・顧客を絞り、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、7億67百万円（前年同期比60.0%増）、セグメント利益は37百万円（同314.8%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、年初の受注急増による納期遅延の解消、新製品開発および生産能力強化のための増員を進めてまいりました。生産工場につきましては、新型コロナウイルス感染症への対応を行い、正常に操業をしております。

この結果、セグメント間の内部売上高は、3億91百万円（前年同期比43.4%増）、セグメント利益は66百万円（同8.8%増）となりました。

（参考）製品別の業績

1) 受注高及び受注残高

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月21日 至 2020年8月20日)		当第1四半期連結会計期間末 (2020年8月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品				
ユニット電源	3,023	2.6%	3,255	70.4%
オンボード電源	1,651	31.3%	1,521	12.3%
ノイズフィルタ	237	1.4%	207	85.3%
PRBX製品 (※)	941	△19.7%	2,416	5.9%
合計	5,853	4.3%	7,401	30.8%

2) 売上高

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月21日 至 2020年8月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
コーセル製品		
ユニット電源	3,660	22.2%
オンボード電源	1,895	31.1%
ノイズフィルタ	333	40.0%
PRBX製品 (※)	903	△18.1%
合計	6,793	17.4%

(※) PRBX製品：Powerbox International ABが開発、製造、販売する製品群

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は248億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億13百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が73百万円、受取手形及び売掛金が6億42百万円、たな卸資産が3億71百万円増加したことによるものであります。

固定資産は179億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億42百万円減少いたしました。これは主に、為替変動の影響によりのれん等の無形固定資産が2億16百万円増加した一方で、有形固定資産が80百万円、投資有価証券が7億25百万円、繰延税金資産が50百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は427億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億71百万円増加いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は32億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が1億44百万円、未払法人税等が1億78百万円増加した一方で、賞与引当金が1億92百万円、製品保証引当金が26百万円減少したことによるものであります。

固定負債は7億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は39億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は387億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億98百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益7億43百万円、剰余金の配当4億15百万円等により、株主資本が3億52百万円増加し、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定等によりその他の包括利益累計額が1億47百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は90.6%（前連結会計年度末は90.4%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年6月22日の「2020年5月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を変更しておりません。

第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高においては前第4四半期からの新型コロナウイルス感染症の拡大を見越した先行発注による受注残を消化する形で生産活動を行い、連結業績予想を若干上回る結果となりました。利益面におきましては、売上増加による収益の増加、経費節減活動に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により経費支出の先送りになっているものもあり、業績予想を上回る結果となっております。しかしながら、第2四半期連結会計期間以降、新型コロナウイルス感染拡大による経済への影響がさらに深刻化し、長期化する可能性があります。その影響については、現時点において合理的に見積もり、業績予想を算出することが困難であるため、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を据え置いております。今後、合理的な算出が可能となり、開示が必要と判断された時点で速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,274,316	8,347,839
受取手形及び売掛金	7,332,942	7,975,831
有価証券	3,300,000	3,300,000
商品及び製品	1,314,902	1,450,227
仕掛品	244,524	275,812
原材料及び貯蔵品	2,844,054	3,048,503
その他	432,196	460,939
貸倒引当金	△13,515	△15,766
流動資産合計	23,729,421	24,843,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,443,367	6,609,340
減価償却累計額	△2,933,434	△2,989,971
建物及び構築物(純額)	3,509,933	3,619,368
機械装置及び運搬具	7,345,781	7,347,685
減価償却累計額	△5,726,265	△5,815,718
機械装置及び運搬具(純額)	1,619,516	1,531,966
工具、器具及び備品	5,745,104	5,728,292
減価償却累計額	△5,269,722	△5,254,523
工具、器具及び備品(純額)	475,382	473,769
土地	1,160,362	1,160,362
リース資産	191,966	207,548
減価償却累計額	△48,053	△63,075
リース資産(純額)	143,912	144,472
建設仮勘定	157,939	56,761
有形固定資産合計	7,067,046	6,986,701
無形固定資産		
ソフトウェア	34,223	39,065
技術資産	609,948	657,277
顧客関連資産	807,832	880,955
のれん	1,238,605	1,328,900
その他	25,934	26,646
無形固定資産合計	2,716,544	2,932,845
投資その他の資産		
投資有価証券	8,208,578	7,483,151
退職給付に係る資産	153,425	154,875
繰延税金資産	307,819	256,846
その他	108,718	105,337
投資その他の資産合計	8,778,541	8,000,211
固定資産合計	18,562,132	17,919,757
資産合計	42,291,553	42,763,145

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,332,862	1,477,464
未払金	269,746	254,048
リース債務	55,418	60,547
未払法人税等	121,422	299,820
賞与引当金	361,960	169,715
製品保証引当金	219,000	193,000
その他	922,633	818,372
流動負債合計	3,283,044	3,272,968
固定負債		
繰延税金負債	268,450	295,094
退職給付に係る負債	215,443	216,475
リース債務	85,962	81,381
その他	167,488	127,812
固定負債合計	737,345	720,764
負債合計	4,020,390	3,993,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,279,881	2,279,881
利益剰余金	35,559,506	35,881,682
自己株式	△1,209,048	△1,178,500
株主資本合計	38,685,340	39,038,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,370	178,467
為替換算調整勘定	△643,172	△487,256
退職給付に係る調整累計額	1,456	1,092
その他の包括利益累計額合計	△455,345	△307,697
非支配株主持分	41,169	39,046
純資産合計	38,271,163	38,769,412
負債純資産合計	42,291,553	42,763,145



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月21日 至 2020年8月20日)
売上高	5,784,209	6,793,316
売上原価	4,168,206	4,643,279
売上総利益	1,616,002	2,150,037
販売費及び一般管理費	1,341,772	1,255,281
営業利益	274,230	894,755
営業外収益		
受取利息	7,205	5,482
受取配当金	35,868	21,626
為替差益	-	152,460
受取補償金	24,765	4,961
持分法による投資利益	-	14,658
その他	4,736	9,670
営業外収益合計	72,575	208,860
営業外費用		
支払利息	14,441	988
為替差損	134,378	-
自己株式取得費用	2,739	-
その他	946	1,497
営業外費用合計	152,505	2,486
経常利益	194,300	1,101,129
特別利益		
固定資産売却益	-	1,611
受取保険金	-	10,335
特別利益合計	-	11,946
特別損失		
固定資産売却損	27,038	-
固定資産除却損	268	143
事業再編損	275,655	-
特別損失合計	302,962	143
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△108,661	1,112,933
法人税、住民税及び事業税	32,063	299,299
法人税等調整額	68,909	66,651
法人税等合計	100,973	365,951
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△209,634	746,982
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,551	3,329
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△207,083	743,652

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月21日 至 2019年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月21日 至 2020年8月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△209,634	746,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,101	△7,903
為替換算調整勘定	△230,520	152,754
退職給付に係る調整額	△2,549	△364
持分法適用会社に対する持分相当額	-	2,750
その他の包括利益合計	△258,171	147,237
四半期包括利益	△467,806	894,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△461,832	891,300
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,974	2,919

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年5月21日至2019年8月20日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	3,453,644	515,651	1,335,301	479,612	—	5,784,209	—	5,784,209
セグメント間の 内部売上高	833,472	—	—	—	272,999	1,106,471	△1,106,471	—
計	4,287,116	515,651	1,335,301	479,612	272,999	6,890,680	△1,106,471	5,784,209
セグメント利益 又は損失(△)	243,135	37,285	△131,026	9,038	61,328	219,761	54,468	274,230

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額54,468千円は、セグメント間の取引消去25,176千円及び棚卸資産の未実現損益の消去29,292千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失(△)の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年5月21日至2020年8月20日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 生産販売 事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への 売上高	4,358,421	473,374	1,194,040	767,479	—	6,793,316	—	6,793,316
セグメント間の 内部売上高	1,092,486	—	—	—	391,604	1,484,091	△1,484,091	—
計	5,450,908	473,374	1,194,040	767,479	391,604	8,277,407	△1,484,091	6,793,316
セグメント利益 又は損失(△)	832,296	45,768	△82,361	37,494	66,725	899,924	△5,168	894,755

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△5,168千円は、セグメント間の取引消去19,486千円及び棚卸資産の未実現損益の消去△24,655千円であります。

2. 各報告セグメントのセグメント利益又は損失(△)の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。